# 山 形 SC 通 信



# 2024年第2学期の科目登録は8月15日スタート

2024年度第2学期に履修する科目の登録が始まります。

科目登録方法には、【WAKABA方式】と【郵送方式】の2通りがあります。

登録期間は、システムWAKABAの場合:8月15日(木)~8月31日(土)

郵送の場合:8月15日(木)~8月30日(金)

是非、【システムWAKABA】を利用して登録することをお勧めします!

(科目登録は、システムWAKABA「教務情報→科目登録申請」から申請してください。)



### 面接授業科目の「追加登録」について

科目登録決定後、空席のある科目については当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。**2024年度第2学期から**、全ての学習センターで<u>Webから</u>追加登録の<u>事前申請</u>が可能となりました。追加登録手順は以下のとおり行います。



空席のある科目と人数を発表

10月11日 15時

【空席状況の確認手順】 放送大学トップページ>在学生(WAKABA) >システムWAKABAへログイン>学内リンク・面接授業(第2学期) > お知らせの「空席状況のお知らせ」に掲載されます。

#### 事前申請受付

#### 事前申請受付期間

**9** 

10月11日 15時~10月16日 13時

10月17日

当選科目連絡

10月24日

授業料納入期限

#### 【事前申請手順】

#### GoogleフォームからのWeb申請 新設

各学習センターのホームページにある「お知らせ」からGoogleフォームのURLを クリックして必要項目を入力し申請します。

【**当選科目連絡**】 学習センターからキャンパスメールへ抽選結果をお知らせします。

【授業料納入】 必要書類(詳細は「学生生活の栞」参照)を添えて期日までに学習センター窓口または郵送(現金書留)にて手続きをしてください。

#### 先着申請受付

事前申請で満席とならなかった科目

10月17日 15時

先着順で受付

【先着申請手順】事前申請で満席とならなかった科目については、空席状況をシステムWAKABAで随時確認でき、原則として開講日の7日前まで先着順で追加登録を受け付けます。必要書類(詳細は「学生生活の栞」参照)を添えて期日までに学習センター窓口または郵送(現金書留)にて手続きをしてください。

# わかる

# 第2学期 面接授業の特徴

山形学習センターで第2学期に開講する「面接授業」の特徴について「担当の先生」からメッセージをいただきました。是非、履修選択にお役立てください。

#### 心理と教育コース

#### 心理学実験1 自分用パソコン持ち込み方式 佐藤宏平先生(山形大学教授)

「私は学生さんに常々、学びには「名詞としての学び」と「動詞としての学び」とがあると申し上げております。心理学で言えば「名詞としての学び」とは、講義を通じて 心理学の様々な理論や学説について学ぶ「心理学概論」や「臨床心理学概論」、その他「〇〇心理学」といった科目が該当します。一方で「動詞としての学び」は、最終的には「 卒業論文」、そして「卒業論文」につながる「心理学ゼミ」「心理学研究法」「心理統計」、そしてこの「心理学実験」です。これらの科目は、過去の心理学の知見を学ぶのではなく、現在の心理学を一歩前に進めるための手法、スキルを学びます。まさに「心理学スル」科目です(実際に手足を動かします)。大学は、学問を知る(名詞)と同時に、学問の作り方(動詞)を学ぶ場です。当科目で、「動詞としての心理学」「心理学の作り方、作られ方」の一端に触れていただければ幸いです。

12月7日~8日

#### 情報コース

#### ことばとコンピュータ自分用パソコン持ち込み方式

#### 原 一夫先生(山形大学教授)

ChatGPTをお使いになったことはありますか?翻訳やプログラムの作成、メールの下書きといった業務のお手伝いをしてくれるだけでなく、料理や旅行のアイデア出しのような日常生活で行うことに関しても相談相手になってくれます。なぜ、ChatGPTは、あたかも人間のように柔軟に振る舞えるのでしょうか?従来のコンピュータでは、同様のことはできなかったのでしょうか?本授業では、ひと昔前のAIと比較しながらChatGPTを使用することにより、なぜ、ChatGPTが優れた能力を発揮できるのかを考えていきます。

11月9日~10日

#### 社会と産業コース

#### 在来作物の魅力と活用その2

#### 江頭宏昌先生(山形大学教授)

在来作物は地域の文化や歴史を伝えてくれる貴重な財産です。店頭でたまに見かけることはあっても、農家がどのような想いで、またどんな苦労をしながら栽培しているかを知る機会がほとんどないと思います。本面接授業の座学では、在来作物の定義や種類、それが伝えてきた文化や魅力、その活用を詳しくお話しします。また、山形県村山地域を代表するいくつかの在来作物、食用菊やホウレンソウ、サトイモなどの畑に案内し、生産者からお話しをしていただきます。生産者の在来作物に込めた想いを知ると、一層、在来作物への愛着と価値を実感できることでしょう。



#### 化粧品の化学

#### 野々村美宗先生(山形大学教授)

ドラックストアやネットで手軽に買うことのできる化粧品ですが、そこには最先端の生物学や材料化学の研究成果に基づいて開発されたヒトを清潔に・健康に・美しくするためのさまざまなテクノロジーが込められています。この講義では、保湿・美白・アンチエイジング等のスキンケアからヘアケア・メイクアップまで、最新コスメを例として美の世界がどのようにして作り上げられているかを紹介します。また、成分表示を利用してコスメを選ぶ方法もお話ししますので、お楽しみください。

2025年1月11日~12日



オーケストラの世界を探求する

A CHANGO

西濱秀樹先生(山形交響楽協会専務理事)

阪 哲朗先生(山形交響楽団常任指揮者)

成田 寛先生 (山形交響楽団契約首席ヴィオラ奏者)

「事件は会議室で起きてるんじゃない!現場で起きてるんだ!」というセリフが脚光を浴びたドラマがありました。今回の講座では、50人のオーケストラに合唱、独唱、舞台スタッフなど多くのスペシャリストが織り成す「舞台芸術の現場」を、運営の現実やアーティストの想いを交えてお届けします。他では体験できない「リアル」にご期待ください。

12月14日~15日



#### 人間と文化コース

#### 音楽から学ぶことばの研究の基礎

#### 小泉有紀子先生(山形大学准教授)

みなさんが日頃口ずさんでいる曲はなんでしょうか?思い出の曲の歌詞に心を動かされることがあるでしょうか?「音楽から学ぶことばの研究の基礎」では、ことばの研究(つまり言語学)の基本的な概念を学びます。日本語や英語で歌われている曲を聞き、歌詞を分析することを通して、ことばの音声、構造、意味、コミュニケーションの仕組みについて探求していきます。普段何気なく使っていることばのメカニズムに目を向け、私たちはどのような工夫をしてメッセージを送り、受け取っているのかについて意識を向けることを目指します。音楽を通して、ことばの世界を楽しみましょう!

11月30日~12月1日

#### 人間と文化コース

#### 地域と美術館

#### 岡部信幸先生(山形美術館・副館長兼学芸課長)

#### 黒澤 匠先生(山形美術館・主任学芸員)

あなたが住む街にはどんな美術館や博物館があるでしょうか。 また、どんな時に美術館を訪れるでしょうか? 「地域と美術館」 では、美術館がどのような目的で設置され、地域において活動を 行なっているかを、制度や実際の企画などを例に授業を進めて いきます。2日目には実際に美術館を訪れて、建物や展示を見な がら理解を深めてもらいます。美術館に対するあなたの見方、そ して展覧会の楽しみ方が変わるかもしれません。



12月21日~22日

#### 人間と文化コース

#### 考古学からみた山寺立石寺

#### 荒木志伸先生(山形大学教授)

山寺立石寺は、松尾芭蕉の句「閑さや岩にしみ入る蝉の声」(『おくの細道』)の句が詠まれた東北有数の霊山です。近年の考古学的な調査により、元禄2年(1689年)の松尾芭蕉来訪時の山内の様子が再現できるようになってきました。3年前には奥の院から近年大量の木札がみつかるなど、新発見も続いています。1日目の講義では立石寺の歴史についてわかりやすく解説します。2日目には皆さんと楽しくお話をしつつ、奥の院まで、一段一段ゆっくりと解説をしながら階段を登りたいと思います。現地にいらっしゃったことがある方も、授業を受けていただいた後は、立石寺の新たな風景がみえてくる、そんな授業にしたいと考えています。

10月19日~20日

#### 人間と文化コース

#### 山形の酒造りと文化

#### 荒木志伸先生(山形大学教授)

#### 小関敏彦先生(山形大学客員教授)

山形のお酒は、なぜおいしいのでしょうか。山形の自然環境や酒造りの歴史、さらには官民一体となった取り組みや、蔵元独自の努力が合わさり美酒が生み出されてきました。これらについて、1日目の授業では山形県工業技術センターで山形の酒造りを先導されてきた小関敏彦先生からお話をうかがいます。品質向上や独自の取り組み等、わかりやすい映像たっぷりの講義です。その上で日本酒の歴史についても学びます。2日目は鶴岡・酒田周辺で酒造りの現場や、地元産の酒粕を使ったお漬物屋さん、江戸時代の優れた日本酒を国内に輸出し続けた北前船等について学習します。受講後は、山形の日本酒が何倍も味わい深くなること間違いなしです!

11月9日~10日

#### 人間と文化コース

#### 蔦重と京伝ー江戸文化の仕掛人

#### 山本陽史先生(山形大学名誉教授)

山形県川西町出身の作家・劇作家井上ひさしさんは若き日に 江戸の滑稽文学「戯作」(げさく)と出会いました。彼の直木賞受 賞作「手鎖心中」は戯作者山東京伝や十返舎一九、本屋蔦屋重 三郎たちが息づいていた18世紀末の江戸の町の空気を鮮や かに描いています。学生時代に井上作品にハマって江戸文学研 究に志したのが私です。京伝や蔦重周辺の浮世絵師や出版業 界を作品に取り上げた藤沢周平さん、戯作のエスプリを高く評価していた作家丸谷才一さんも山形県出身(庄内)ですね。彼ら の故郷山形の大学教員となったことに不思議なご縁を感じて います。偉大な山形の文学者へのオマージュ(敬意)を込め、江 戸文学の世界、そしてその魅力を皆さんにご紹介します。

11月16日~17日

#### 自然と環境コース

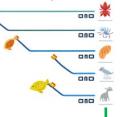
#### 適応と動物集団の分化

#### 藤山直之先生(山形大学教授)

生物は目を見張るような様々なやり方で環境に適応しています。生物に見られる適応の様相は、それ自体が大変興味深いものですが、あなたは"自然選択を介して生物が環境に適応していくことを通じて、種が分岐し新たな種が生じる"というアイディアを知っているでしょうか?このアイディア自体はチャールズ・ダーウィンが1800年代中頃に発表した書籍「種の起源」まで遡ることができますが、科学的な理論として成熟したのは実はごく最近のことです。講義では、はじめに"適応"や"種"がどういうものかを解説した上で、適応がどのように種の分岐を促すのかについての理解を導きます。

10月19日~20日





#### 樹氷から分かる地球環境と蔵王史

柳澤文孝先生(山形大学名誉教授)



「樹氷」というのは、過冷却水滴からなる「エビノシッポ」と雪が合体して氷の塊となったものです。大正3年2月15日に山形師範学校の神山教諭らによる蔵王冬季初登頂で発見され、大正10年1月5日に慶応大学山岳部の冬季初踏破で写真が撮られ「樹氷」とよばれました。昭和5年頃までには北海道から長野県まで「樹氷」が発見されましたが、温暖化のため現在みられるのは八甲田・八幡平・森吉・蔵王・西吾妻のみです。一方、蔵王では蛾の幼虫やキクイムシによる虫害が発生して1600m以上にあるアオモリトドマツは立ち枯れています。「樹氷」を後世まで残せるか今が正念場です。今回の講義では「樹氷」についての最新状況をお話します。

10月12日~13日

#### 自然と環境コース

#### 持続可能な社会を科学で解決する、

栗山恭直先生(山形大学教授)



SDGsは、持続可能な開発目標で17のゴールがあります。世界中で様々な活動が行われており、映像や新聞でご覧になっていると思います。これらの問題を解決するには科学技術が重要な役割を負うことになるのは想像出ると思います。講義では、未来の問題を解決するための科学技術の紹介をその歴史からわかりやすく、時には演示実験を行いながら説明します。燃料電池では、実際に水を電気分解し水素と酸素を作ります。その二つを反応させると水ができるのですが、生成するエネルギーを体感してもらいます。講座でお会いしましょう。

12月21日~22日

# インターネット視聴端末(Chromebook)利用について

4月から学生用パソコンに代わり、インターネット視聴端末(Chromebook)を設置しました。このChromebookは、放送授業のインターネット視聴端末機能に加え、パソコンとしての機能も兼ね備えています。

具体的な機能としては、①インターネットへの接続、②ブックマークの追加 (放送大学トップページ、WAKABA、各種LMS等)となります。インターネット視 聴端末の画面を垂直以上に開くと、数秒間で自動的に起動し利用できます。



### 無線LAN接続プリンターの利用について

山形学習センターでは、学習効率の向上を目指し、新たに無線LAN接続プリンターを設置(講義室・図書視聴室)しました。自分用(持参)パソコンとプリンターを接続し、面接授業のレポート作成や山形学習センターにおける学びに活用ください。(接続等に不安があればご相談ください。)

- ※面接授業におけるプリンターの使用は、授業担当教員の許可があった場合 に限ります。
- ※プリンターに接続する自分用(持参)パソコンのOSは問いません。



# 重要!

## キャンパスメールの定期的な確認のお願い

学生の皆さんには、在学期間中使用できるメールアドレスが付与されています。利用は、「WAKA BA」内の「キャンパスメール」タブから入ることが出来ます。大学や山形学習センターから<u>面接授</u>業に係る大切なお知らせ等が送付されますので、定期的な確認をお願いします。